

小田原市教育委員会定例会会議録

1 日時 平成18年8月21日(木)午後4時30分～午後4時40分

場所 小田原市役所 議会全員協議会室

2 出席した教育委員の氏名

1番委員 島田祐子

2番委員 青木秀夫 (教育長)

3番委員 桑原妙子

4番委員 安藤實英 (教育委員長)

3 説明等のため出席した教育委員会職員の氏名

学校教育部長 鈴木紀雄

生涯学習部長 鈴木敏

生涯学習部次長 清水清

教育政策課長 曾我勉

学校教育課長 椎野美乃

生涯学習政策課長 中村悟

スポーツ課長 守屋良治

図書館長 大木徹

学校教育課長補佐 佐宗修二

文化財担当主査 加藤利治

(事務局)

教育政策課主査 前島正

4 議事日程

日程第1 報告第4号 事務の臨時代理の報告について(9月補正予算案)(生涯学習政策課、文化財課、スポーツ課、図書館)

5 議事の概要

(1) 委員長開会宣言

(2) 会議録署名委員の決定...島田委員、青木委員に決定

(3) 日程第 1 報告第 4 号 事務の臨時代理の報告について (9 月補正予算案)

提案理由説明...教育長、生涯学習政策課長、図書館長、文化財担当主査

青木教育長...報告第 4 号「事務の臨時代理の報告について」を御説明申し上げます。市議会 9 月定例会に係る教育委員会関係の補正予算案について、市長に対し意見の申し出をいたしました。

これは、小田原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第 3 条第 1 4 号に基づく当会議の付議事項であります。急施を要し、会議を開くことができませんでしたので、同規則第 4 条第 1 項の規定により、事務を臨時に代理させていただきました。ついては、同条第 2 項の規定により、御報告するものでございます。

細部につきましては、所管から御説明申し上げます。

生涯学習政策課長 ...平成 1 8 年度 9 月補正予算要求のうち生涯学習政策課及びスポーツ課所管分の概要につきましては、関連しておりますので、私から一括して御説明申し上げます。

お手元の資料を御覧いただきたいと思います。

はじめに、歳入のうち (項) 寄附金、(目) 教育費寄附金でございますが、これは、市内外の法人及び個人 7 名から、生涯学習部所管の 3 つの事業に対し、総額 1 4 0 万円の寄付がありましたので、これを計上したものでございます。

また、歳出のうち (項) 社会教育費、(目) 社会教育総務費、及び (目) 郷土文化館費、ならびに (項) 保健体育費、(目) 保健体育総務費につきましては、受領いたしました寄付金を各寄付者の意向に基き、生涯学習政策課所管の「全国童謡フェスティバル～白秋 IN 小田原」の事業費として 5 万円、同じく「板橋秋の交流会」の事業費として 1 1 万円、スポーツ課所管の「城

下町おだわらツデーマーチ」の事業費として124万円、それぞれ使用することとし、各事業の実行委員会への負担金として寄付と同額の歳出を計上したものでございます。

以上をもちまして、平成18年度9月補正予算要求のうち生涯学習政策課及びスポーツ課所管分の概要につきまして、説明を終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

文化財担当主査...ひきつづきまして、文化財課に関する補正予算案について、ご説明申し上げます。

はじめに歳入でございますが、埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金につきましては、緊急発掘調査事業に係る国庫補助でございます。歳出に計上いたしております、文化財保護費の緊急発掘調査の経費に充当いたすものであります。

次に歳出でございますが、文化財調査経費における緊急発掘調査費につきましては、埋蔵文化財包蔵地内における、個人住宅等の建設に際しまして、遺構・遺物が破壊される恐れがある場合、全額公費をもって行う、事前の試掘調査と、その結果によって行う本格調査の発掘調査経費であります。今年度は、埋蔵文化財包蔵地内における個人住宅の建設が、当初見込より増加し、この試掘調査及び本格調査に係る経費に不足が見込まれますので、国庫補助金を財源に、所用の経費 27,342千円を補正計上いたすものであります。

以上をもちまして、平成18年度9月補正予算要求のうち文化財課に関する説明を終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

図書館長...ひきつづきまして、図書館に関する補正予算案について、ご説明申し上げます。

お手元の資料を御覧いただきたいと存じます。資料の一番下の債務負担行為補正追加と書かれた部分でございます。

内容につきましては、当初平成18年度にサーバの更新を行い、平成19年度にネットワークの拡大やインターネット予約の導入を図っていく計画

でしたが、平成17年度実施の市民満足度調査の結果、図書施設の増設を求める要望が高い状況にありますことから、容量の問題等導入の条件が既に整っているため、4月早々の導入を図るべく平成18年度中に契約を整えるために補正しようとするものです。

以上をもちまして、平成18年度9月補正予算要求のうち図書館に関する説明を終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

(質疑・意見等なし)

(5) 委員長閉会宣言

平成18年9月28日

委 員 長

署名委員（島田委員）

署名委員（青木委員）